

記者発表（資料配布）				
月 日 （曜日）	担当課名	TEL	発表者名 （担当係長名）	その他の 配布先
3月30日 （水） 14:00	関西広域連合広域防災局 広域企画課 （兵庫県） （企画県民部防災企画局防 災計画課広域企画室）	078-362-9818 内線：3131	課長 石田勝則 （課長補佐小堀一幸）	関西広域連合 構成府県

**平成23年東北地方太平洋沖地震における関西広域連合構成府県の
被災地支援にかかる各府県の記者発表資料について**

（対象：3月29日（火）0:00から24:00）

標記のことについて、別添のとおりお知らせします。

なお、構成府県により記者発表の方法が異なっており、滋賀県、大阪府、和歌山県については、これまでの支援状況の累積分も含まれていることを申し添えます。

【関西広域連合（兵庫県）】

○ 東北地方太平洋沖地震の被災者に対する兵庫県営住宅の提供等の状況（3/29現在）について

平成23年3月29日17時30分現在の標記の状況は、下記のとおりです。

記

1 提供する県営住宅

1,200戸（うち、すぐ入居可能な住戸100戸）

※ 3月26日から、提供する県営住宅の数を600戸から1,200戸に増加

2 提供等の状況

日付	受付件数	入居決定戸数		入居辞退 戸数	提供可能 戸数
			鍵渡し 戸数		
3/17	82	-	(-)	-	600
3/18	62	24	(2)	0	576
3/19～21	19	0	(0)	0	576
3/22	20	15	(11)	5	566
3/23	6	4	(3)	3	565
3/24	7	3	(2)	2	564
3/25	2	2	(3)	0	562
3/26～27	1	0	(0)	0	1,162
3/28	3	2	(1)	0	1,160
3/29	3	2	(2)	0	1,158
合計	205	52	(24)	10	1,158

○ 東北地方太平洋沖地震に係る被災地からの避難者受入状況（3/29 現在）について

標記については、現段階で把握しているのは、少なくとも104世帯372名ですのでお知らせします。

記

被災地から兵庫県内への避難者受入状況

（3月29日17時30分現在）

市町等名	受入場所	被災地住民の避難者数	
		世帯数	人数
兵庫県	兵庫県営住宅	24世帯	100名
神戸市	市営住宅	61世帯	214名
明石市	市営住宅	2世帯	7名
西宮市	市営住宅	8世帯	20名
宝塚市	市営住宅	2世帯	5名
高砂市	市営住宅	1世帯	5名
三田市	市営住宅	4世帯	12名
丹波市	市営住宅	2世帯	9名
合 計		104世帯	372人

【関西広域連合（滋賀県）】

○ 東北地方太平洋沖地震への対応について（第 22 報）

3月29日17時00分現在

このことについて、現在の情報を提供します。

I 県の体制

11日 14:46 警戒2号体制

16日 滋賀県東北地方太平洋沖地震災害支援本部設置

II 被災地への支援状況

1 支援物資の提供 [健康福祉政策課、医務薬務課]

3月14日 毛布、乾パン等を福島県へ提供(協力団体：滋賀県トラック協会)

3月19日 毛布、乾パン、医療用医薬品内服薬等を福島県へ提供(協力団体：滋賀県トラック協会)

出発日	行き先	支援物資	協力団体
3月24日	福島県	・一般用医薬品等38品目(40,200個) 約4トン(総合感冒薬、胃腸薬、 下剤、消毒薬、薬用ハンドジェル、 マスクなど)	(社)滋賀県薬業協会および滋賀県製薬工業協同組合から寄附
3月27日	福島市		

2 車両による支援

(1) 企業庁給水車の派遣 [企業庁]

断水被害が生じている地域での応急給水支援

23日 現地での給水活動終了

(※ 県内からの応援給水派遣は計6台)

(2) し尿収集車両の派遣 [循環社会推進課]

- ・22日～26日、大崎市の大崎広域東部衛生センターのし尿処理プラントに集められたし尿を山形県酒田市の酒田地区広域行政事務組合のし尿処理プラントに搬送(約100t/日)

- ・被災地の情報収集用務 (現地での活動終了)

3 応援要員の派遣

(1) 関西広域連合現地連絡所職員の派遣 (現在 4名体制)

支援の内容	出発日	行き先	派遣内容
被災地における応援項目等の要望把握および情報収集	3月14日 ～28日	福島県	・現地連絡所職員 累計 15名
	3月29日	福島県	・現地連絡所職員 2名

※ 現地連絡所：福島県庁(自治会館)、会津若松合同庁舎

(2) 避難所支援職員の派遣（現在 15 名体制）

支援の内容	出発日	行き先	派遣内容
避難所における被災者支援	3月21日	福島県	・職員 16 名 ・福島県内の避難所 6 箇所 ※職員輸送バスで物資を一部搬送（防寒着、肌着、マスク等）
	3月24日	福島県	・職員 15 名 ・福島県内の避難所 4 箇所 ※職員輸送バスで(社)滋賀県薬業協会、滋賀県製薬工業協同組合からの寄附物資（医薬品等）を搬送(その1)
	3月27日	福島県	・職員 15 名 ・福島県内の避難所 4 箇所 ※上記、寄附物資（医薬品等）を搬送(その2)

(3) 緊急消防援助隊の派遣

11日 16:00 緊急消防援助隊代表消防機関（大津市消防局）に後方支援本部※を設置

※ 後方支援本部では、県内各消防機関との連絡調整や出動部隊の活動支援を行う。

18:28 消防庁から出動指示受信

21日 10:25 消防庁から隊数縮小指示受信

27日 16:35 消防庁から航空部隊（滋賀県防災ヘリ）の引き揚げ（28日 12:00）指示受信

ア 地上部隊（17 隊、56 名）

□ 本日の活動概要

- ・ 出動なし
- ・ 第6次引揚隊（56名）が賤ヶ岳 SA に集結し 15 時 30 分に解散

イ 航空部隊

3月28日で活動終了

(4) 災害派遣医療チーム（DMAT）の派遣 [医務薬務課]

被災県からの依頼に基づき本県から派遣要請

11日 5 隊派遣要請

12日 4 隊派遣要請

13日 2 隊活動終了

14日 7 隊活動終了（現地での活動終了）

(5) 保健師等の派遣 [健康推進課]

支援の内容	行き先	現地派遣職員
被災地の救護所における、健康相談や心のケア、衛生面の支援等の活動	福島県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医師 (総括) 1名 ・ 保健師 4名 ・ 管理栄養士 1名 ・ 薬剤師 1名 ・ 獣医師 1名

(第1班) 17日～20日 仙台市宮城野区保健福祉センターにて支援 → 第2班

(第2班) 20日～23日 仙台市にて支援 → 第4班

(第3班) 22日～24日 福島県小野町にて支援。25日 福島県小野町、石川町、浅川町にて支援。26日 福島県小野町にて支援 → 第5班

(第4班) 23日～25日 仙台市にて支援

(第5班) 26日 福島県小野町にて支援。27日～29日 福島県石川町にて支援

(第6班) 29日 福島県小野町に到着

(6) 医療救護班の派遣 [医務薬務課]

支援の内容	行き先	現地派遣職員
被災地の救護所における、医療救護活動	福島県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医師 2名 ・ 看護師 2名 ・ 理学療法士 3名 ・ 事務職 4名 ・ 現地連絡職員 1名

18日～20日 滋賀県立成人病センターが会津若松市および周辺市町にて支援

19日～ 現地連絡県職員派遣 [派遣先] 福島県会津若松市

21日～23日 済生会滋賀県病院が会津若松市および周辺市町にて支援

24日～26日 公立高島総合病院が会津若松市および周辺市町にて支援

26日 9時00分 市立長浜病院が現地に向け出発

27日～29日 福島県会津若松市内および会津坂下町の各避難所にて支援 (市立長浜病院)

27日 22時00分 生田病院が現地に向け出発

28日～29日 福島県会津若松市内および会津美里町の各避難所にて支援 (生田病院)

(7) 薬剤師ボランティアの派遣

薬剤師ボランティアの第1次支援隊を派遣 (滋賀県薬剤師会)

3月19日～23日 4名 (薬剤師)

3月26日～ 1名 (薬剤師)

派遣先 福島県薬剤師会

(8) 災害支援ナース

滋賀県看護協会に登録している災害支援ナースを派遣 (滋賀県看護協会)

3月24日～27日 2名 (看護師)

3月29日～4月1日 4名 (看護師)

派遣先 宮城県看護協会を拠点に宮城県内の医療施設、避難所等で活動

(9) 管路調査職員の派遣 [下水道課]

支援の内容	行き先	現地派遣職員
・3月27日～4月3日、管路施設の一次調査	宮城県 東松島市	・土木技術職員 4名 (県1名、市町3名)

III 災害ボランティアの受付 [健康福祉政策課]

□災害ボランティアは滋賀県社会福祉協議会で受け付けています。

なお、ガソリン不足や交通網の遮断等により活動場所が限定されています。

また、食料や水、寝袋、移動手段等は自ら準備していただく必要があります。

詳しくは、下記までお問い合わせ下さい。

□問合せ先 滋賀県社会福祉協議会 TEL ; 077-567-3921, 3924

IV 救援物資の受付 [防災危機管理局]

□被災者の方々に救援物資を届けるため、自衛隊機等による輸送の受付を行っています。

■救援物資の輸送状況 (3月29日現在)

申込状況	輸送状況			
	自衛隊 (輸送機)	トラック協会	県職員派遣バス	企業独自 輸送
47件 (企業、市町 から)	24日 3件	22日 1件	21日 3件	2件
	25日 2件			
	27日 12件			
	31日予定 3件			
	合計 20件	合計 1件	合計 3件	合計 2件

V 災害避難者への対応について [健康福祉政策課]

□地震により避難されてきた方へ対応するため、下記の専用窓口を設けました。

■健康福祉政策課 福祉企画・UD担当

電話番号：077-528-3519

対応時間：8:30～17:15 (平日、休日とも)

設置期間：4月10日(日)まで

■避難者の受入状況 (3月29日現在)

月日	受け入れ可能施設		避難の相談件数	受け入れ状況	
	施設数	可能人数		世帯数	人数
3月18日～29日	351	4,020人分	344	52	178

□3月18日、岩手県、宮城県および福島県に対し、各300万円の見舞金を贈呈することを決定した。

VI 災害避難者への対応について [住宅課]

□地震により避難されてきた方へ対応するため、県営住宅の無償提供を行います。

■住宅課 公営住宅担当

電話番号：077-528-4234

対応時間：9:00～17:00 (土・日・祝日を除く)

受付開始：3月16日(水)から

■避難者の入居状況 (3月28日現在)

施設	提供戸数	入居戸数
県営住宅	34戸	1戸
市町営住宅等(参考)	88戸	16戸
合計	122戸	17戸

※市町営住宅の申込は、各市町で受け付けています。

VII 災害避難者への対応について [教育委員会事務局学校教育課]

□地震により避難されてきた方へ対応するため、児童生徒の就学機会の確保の支援を行います。

□問合せ先 (8:30～17:15 (平日、休日とも))

■小・中学校に関しては…

受入れを希望する市町教育委員会にお問合せください。

滋賀県内各市町教育委員会連絡先

<http://www.pref.shiga.jp/edu/sogo/koho/ma00/homepage/sityoutoiawasesaki.pdf>

なお、ご不明な点などがありましたら、滋賀県教育委員会にお問合せください。

滋賀県教育委員会学校教育課幼小中教育指導担当

電話077-528-4576

■高等学校に関しては…

滋賀県教育委員会学校教育課高校教育指導担当

電話077-528-4573

■特別支援学校に関しては…

滋賀県教育委員会学校教育課特別支援教育室

電話077-528-4578

Ⅷ 災害避難者への対応について〔議会事務局総務課〕

- 3月23日、県議会議員（全47議員）は、岩手県、宮城県および福島県に対し、各70万円の見舞金を贈呈

災害避難者市町別受け入れ実績

平成23年3月29日17:00現在

市町名等	施設数		受け入れ実績（累計）	
	施設数	受け入れ可能人数	世帯数	人数
滋賀県	4	44	8	36
国	1	12		
個人	186	744	8	34
大津市	2	160		
彦根市	3	12		
長浜市	22	394		
草津市	5	37		
東近江市	13	651		
近江八幡市	5	42		
守山市	2	40		
栗東市	1	37		
甲賀市	2	42	4	9
野洲市	1	30	1	3
湖南市	6	135		
高島市	21	88		
米原市	17	249		
日野町	12	345	8	22
竜王町	8	213	3	7
愛荘町	20	336	4	20
豊郷町	9	190	5	19
甲良町	8	134	1	1
多賀町	3	85	10	27
合 計	351	4,020	52	178

避難者受け入れ状況総括

平成23年3月29日17:00現在

	受け入れ可能施設		避難に関する相談件数	受け入れ状況						
	受け入れ実績			退所状況		現在の受け入れ状況				
	施設数	可能人数		世帯数	人数	世帯数	人数			
昨日までの実績	340	3,976	328	51	176	10	41			
本日の状況	11	44	16	1	2	0	0			
合計	351	4,020	344	52	178	10	41	42		137

うち個人からの提供 175 700

【関西広域連合（京都府）】

○ 東北地方太平洋沖地震等に係る「支援対策総合相談窓口」の状況

1 相談件数

3月29日 13時00分 現在

	～3月27日	3月29日	計
相談件数（件）	461件	18件	479件

（京都市への相談件数は除く）

2 公的施設への入居状況

（参考）

	受入可能住宅数	現在入居住宅数	残住宅数	入居実績						現在までに退去した人		
				～3月28日		3月29日		合計		人数	世帯数	
				人数	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数			
京都府計	311	45	266	128	37	27	8	155人	45世帯	0人	0世帯	
内訳	府営住宅	132	29	103	84	25	15	4	99人	29世帯	0人	0世帯
	府職員住宅等	179	16	163	44	12	12	4	56人	16世帯	0人	0世帯
	福島県	—	—	—	108	30	27	8	135人	38世帯	0人	0世帯
	宮城県	—	—	—	11	5	0	0	11人	5世帯	0人	0世帯
	茨城県	—	—	—	9	2	0	0	9人	2世帯	0人	0世帯
市町村計	270	58	212	240	57	-1	2	239人	59世帯	8人	2世帯	
京都市	200	57	143	232	55	-1	2	231人	57世帯	8人	2世帯	
内訳	福島県	—	—	—	184				183人	43世帯	8人	2世帯
	宮城県	—	—	—	44				44人	12世帯	0人	0世帯
	岩手県	—	—	—	3				3人	1世帯	0人	0世帯
	茨城県	—	—	—	1				1人	1世帯	0人	0世帯
京都市以外	70	1	69	4	1	0	0	4人	1世帯	0人	0世帯	
内訳	福島県	—	—	—	4	1			4人	1世帯	0人	0世帯
				※(4)	(1)	(0)	(0)	(4人)	(1世帯)			
府＋市町村計	581	103	478	368	94	26	10	394人	104世帯	8人	2世帯	

※京都市以外のうち4人は、民間住宅への入居斡旋

（参考）

UR 都市機構	170	1	169	5	1	0	0	5人	1世帯	0人	0世帯
国家公務員宿舎	24	0	24	0	0	0	0	0人	0世帯	0人	0世帯
総合計	775	104	671	373	95	26	10	399人	105世帯	0人	0世帯

3 民間住宅提供申出件数・戸数（電話受付）

区分	件	戸・室	件	戸・室	件	戸・室
京都市内	62	128	1	1	63	129
乙訓・南丹地域	31	32	2	2	33	34
山城地域	40	46	3	3	43	49
中丹・丹後地域	29	43	22	26	51	69
計	162	249	28	32	190	281

○ 支援物資の発送について

京都府災害支援対策本部
物資等支援班 075-414-5936

京都府では、東北地方太平洋沖地震で被災された方々に提供するための支援物資の受入先として、独自に福島大学を支援物資集積場所として確保し、現地連絡所を通じ要望のあった物資を下記のとおり発送します。

記

1 発送日時・場所

平成23年3月30日（水）9時
福利厚生棟前から出発

2 発送先

福島大学

3 発送する支援物資

現地連絡所を通じ要望のあった物資

下着類（男女・子供）	2,853枚
トレーナー（上・下）	3,403枚
シャンプー、リンス	1,040本

○ 支援物資の受付状況について

京都府災害支援対策本部
物資等支援班 075-414-5936

3月28日に現在、府民の皆様からの支援物資の受付状況については、下記のとおりです。

		人数(人)	缶詰(缶)	簡易スープ等(食)	栄養調整食品(個)	缶ジュース(本)
3月28日	市町村計	340	2,481	8,183	790	4,954
	京都府	17	46	137	0	549
	合計	357	2,527	8,320	790	5,503
3月29日	市町村計	0	0	0	0	0
	京都府	0	0	0	0	0
	合計	0	0	0	0	0
3月30日	市町村計	0	0	0	0	0
	京都府	0	0	0	0	0
	合計	0	0	0	0	0
3月31日	市町村計	0	0	0	0	0
	京都府	0	0	0	0	0
	合計	0	0	0	0	0
総計	市町村計	340	2,481	8,183	790	4,954
	京都府	17	46	137	0	549
	合計	357	2,527	8,320	790	5,503

【関西広域連合（大阪府）】

○「東北地方太平洋沖地震」にかかる大阪府の支援状況等について

平成 23 年 3 月 29 日 14 時 00 分現在
大阪府災害等支援対策本部（大阪府危機管理室）

府の支援状況

【新着情報】

なし

【現在の状況】

- 1 大阪府の被災地支援（人的支援：府職員）
- 2 大阪府の被災地支援（人的支援：関係機関職員）
- 3 大阪府の被災地支援（人的支援：市町村職員）（府要請分）
- 4 大阪府の被災地支援（物的支援：府）
- 5 大阪府の受入れ支援
- 6 府民の皆様へのお知らせ

別紙のとおり

※ 次回の報道提供は、3月30日（水）14時の予定です。
なお、状況に特段の変化があれば、随時、報道提供いたします。

1 大阪府の被災地支援（人的支援：府職員）

支 援 項 目	現在の派遣 人数	延べ派遣 人数	派遣期間	派遣先	支 援 内 容	問い合わせ先	備 考
大阪府災害等支援対策本部 現地連絡室	4人	86人日	3月14日～3月19日 5人 3月18日～3月26日 4人 3月25日～4月1日 4人	岩手県庁	現地情報の収集	危機管理室 調整G (4871-4872)	別途、和歌山県職員も 派遣
	12人	126人日	3月19日～3月23日 6人(調整) 3月20日～3月24日 6人(調整) 3月23日～3月26日 6人(総務・議 案)(衛) 3月25日～3月29日 6人(総務(衛)) 3月28日～4月1日 6人(政企ほか)	岩手県内	岩手県内の支援物資集積場での物資の搬 入・搬出業務	危機管理室 調整G (4871-4872)	
要員搬送	0人	8人日	3月20日～3月23日 2人(総務)	岩手県内	支援要員の搬送	危機管理室 調整G (4871-4872)	
市町村役場支援連絡調整	4人	10人日	3月26日～3月31日 2人 3月29日～4月3日 2人	岩手県内 市町村	府内市町村職員が岩手県内の市町村役場 で支援するための連絡調整員	危機管理室 事(4880)	別途、市町村職員を派 遣3(市町村職員)参照
健康対策等連絡調整	1人	14人日	3月19日～3月25日 1人 3月24日～3月28日 1人 3月28日～3月31日 1人	岩手県内	健康対策等の現地連絡員	健康医療部健康医療総務課総務企 画G(7624)	
健康相談活動等	0人	70人日	3月15日～3月19日 6人 3月18日～3月22日 4人 3月21日～3月25日 4人	宮城県内	避難所での健康対策・衛生対策	健康医療部保健医療室地域保健感 染症課保健所G(2523)	職種：保健師、事務等
	8人	40人日	3月24日～3月28日 4人 3月27日～4月1日 4人	岩手県内	避難所での健康対策・衛生対策	健康医療部保健医療室地域保健感 染症課保健所G(2523)	職種：医師、保健師、 事務等
診療放射線技師	9人	77人日	3月19日～3月23日 4人 3月21日～3月25日 3人 3月23日～3月27日 3人 3月25日～3月29日 3人 3月27日～3月31日 3人 3月29日～4月2日 3人	福島県内	避難所での健康対策・衛生対策放射線被 ばく量測定及び相談等	健康医療部保健医療室地域保健感 染症課保健所G(2523)	職種：放射線技師、 事務等
	7人	60人日	3月23日～3月24日 2人 3月24日～3月28日 7人 3月27日～3月31日 7人	岩手県内	避難所での被災者に対する医療救護活動	健康医療部 保健医療室 医療対 策課 病院事業G(2501・2502)	職種： (府立病院機構) 医師、看護師 (府職員) ケア-カ、事 務等
医療救護活動 (府立病院機構)	5人	45人日	3月23日～3月28日 5人 3月27日～3月31日 5人	岩手県内	被災者に対するこのころのケア	健康医療部保健医療室地域保健感 染症課精神保健G(2526-2587)	職種：医師、看護師、 ケア-カ、事務等
	0人	32人日	3月13日～3月16日 8人(総務・健医)	岩手県内	DMA T 隊員送迎及び物資搬送	健康医療部 保健医療室 医療対 策課 救急・災害医療G(4531・ 2537)	庁舎管理課及び水道部 の協力有
応急仮設住宅建設 災害対策住宅への入居韓旋 業務	3人	39人日	3月17日～4月30日 3人(2週交代)	岩手県内	応急仮設住宅の建設応援	住宅まちづくり部 住宅まちづく り総務課 予算G(3016)	職種：建築職 要請元：国土交通省
	3人	21人日	3月23日～4月30日 3人(2週交代)	岩手県内	災害対策住宅(公営・民間)への入居韓 旋に関する業務応援	住宅まちづくり部 住宅まちづく り総務課 予算G(3016)	要請元：国土交通省
上下水 道関係	0人	176人日	3月12日～3月16日 11人 3月14日～3月18日 11人 3月17日～3月22日 11人	宮城県栗 原市、岩 手県内	市内各所で給水活動実施 応援車両：給水車3台、備蓄水トラック1 台など	水道部事業管理室調整課企画調整 G(3231)	宮城県栗原市：3月12日 ～16日 岩手県内：3月17日～ 19日
	4人	16人日	3月25日～4月1日 2人 3月27日～4月3日 2人	宮城県栗 原市周辺	下水管路の調査	都市整備部 下水道事業課建設 G(3955)	要請元：国土交通省・宮 城県 別途、池田市職員も派遣
計	60人	820人日					

2 大阪府の被災地支援（人的支援：関係機関職員）

支援項目	現在の派遣人数	派遣期間	派遣先	支援内容	問い合わせ先	備考
DMA T（災害派遣医療チーム）	0人	3月12日～3月22日 計20隊	茨城県・岩手県・宮城県	医師、看護師等による病院支援、SCU活動（SCU＝広域搬送拠点臨時医療施設）	健康医療部 保健医療室 医療対策課 救急・災害医療G（4531・2533）	職種：医師、看護師等 要請元：厚生労働省
仮診療所	9人	3月11日～3月15日 15人 3月15日～3月19日 12人 3月19日～3月23日 13人 3月23日～3月27日 13人 3月27日～3月31日 9人	福島県	宮城県庁前でd E R U（仮設診療所）の設置、診療	日本赤十字社大阪府支部事業課（06-6943-0743）	職種：医師、看護師等
ドクターヘリ	0人	3月12日～3月15日 5人	福島県・山形県等	重症患者の施設間搬送	健康医療部 保健医療室 医療対策課 救急・災害医療G（4531・2533）	職種：医師、看護師等 要請元：厚生労働省
医療従事者ボランティア	0人	登録受付人数（18人）	全域	被災地へ医療従事者をボランティアとして派遣	健康医療部 保健医療室 医事看護課 医療施設G（2520・2535）	職種：医師、看護師等 要請元：厚生労働省
計	9人					

支援項目	現在の派遣人数	派遣先
大阪府警		
広域緊急援助隊	約120人	岩手県・宮城県
被災地支援部隊	約30人	福島県
ヘリによる支援	5人	福島県
緊急消防援助隊	24人	岩手県釜石市
緊急消防援助隊	6人	福島県

3 大阪府の被災地支援（人的支援：市町村職員）（府要請分）

支援項目	現在の派遣人数	延べ派遣人数	派遣期間	派遣先	支援内容	問い合わせ先	備考
岩手県内の市町村支援	10人	40人日	3月26日～3月31日 10人	岩手県大槌町	総務班、食料物資班、避難所対応班、救護班、埋火葬受付班、遺体収容班の6班に分かれて、町業務に従事	危機管理室 消防防災課 津田参事(4880)	豊中市①、吹田市②、茨木市①、箕面市②、岸和田市②、守口市②
					同上		同上
	10人	40人日	3月26日～3月31日 10人	岩手県陸前高田市	総務班、食料物資班、避難所対応班、救護班、埋火葬受付班、遺体収容班の6班に分かれて、町業務に従事	危機管理室 消防防災課 津田参事(4880)	四條畷市①、交野市②、八尾市①、柏原市②、東大阪市①、阪南市②、島本町①
					同上		同上
宮城県内の市町村支援	2人	6人日	3月27日～4月3日 2人	宮城県栗原市周辺	下水道管路の調査	都市整備部 下水道室 事業課 建設G (3955)	池田市②
	計	42人	106人日				

4 大阪府の被災地支援（物的支援：府）

支 援 内 容	支 援 先	問 い 合 わ せ 先	備 考
食料品	岩手県	災害等支援対策本部被災地支援班(4113-4114)	
3月13日：アルファ化米 30,000食 3月14日：即席麺 20,000食 3月15日：即席麺 15,000食 3月19日：即席麺 2,166食			
飲料水等	岩手県		
3月13日：災害用備蓄水500ml*888本 災害用備蓄水500ml*10,000本 3月14日：災害用備蓄水500ml*24,000本 3月15日：災害用備蓄水500ml*24,000本 災害用備蓄水500ml*10,000本 3月17日：非常用飲料給水袋 1,000袋 3月19日：災害用備蓄水500ml*20,000本 3月20日：災害用備蓄水500ml*54,000本 3月21日：災害用備蓄水500ml*24,000本 3月22日：災害用備蓄水500ml*16,000本 3月23日：災害用備蓄水500ml*13,000本			
3月12日：災害用備蓄水500ml*4,000本 非常用飲料給水袋4,000枚 3月14日：災害用備蓄水500ml*3,000本 非常用飲料給水袋7,000枚	宮城県 栗原市		
衣料品	岩手県		
3月15日：大人男性用下着 L*10箱、LL*2箱			
寝具	岩手県		
3月14日：毛布 3,000枚 3月15日：毛布 1,320枚 3月19日：毛布 699枚			
医薬品	宮城県		
3月15日：毛布 10,000枚			
3月23日 抗インフルエンザウイルス薬（タミフル・リレンザ）	全域		
3月26日 避難所要日常医薬品 200個	岩手県		
その他の物品	岩手県		
3月14日：紙おむつ 10,000枚 生理用品 20,000枚 3月17日：納体袋 2,300枚 3月18日：マスク 50万枚 3月19日：マスク 22万枚 紙おむつ 11,455枚 生理用品 9,900枚 カイロ 12,000個 消毒液 250本 3月22日：ポンプ 1,080個 ポリタンク 1,000個			
		別途1,000個確保済み 順次発送予定	

6 府民の皆様へのお知らせ

項目	内容	調査(検査)状況	現在の状況	問い合わせ先	備考
環境放射能測定	放射線モニタリング結果は大阪府立公衆衛生研究所のホームページから国への報告状況をご覧いただけます。 http://www.iph.pref.osaka.jp/sei-kan/hsen.html	文部科学省の委託により、常時、大気中の空間放射線量の測定を実施しています。	福島県における原子力発電所事故後も府内における空間放射線量は通常の値で推移しており、異常な値は計測されていません。 ・平成23年3月28日午後9時時点 0.042μSv/h (マイクログローベルト毎時) ・平成23年3月29日午前9時時点 0.044μSv/h (平成21年度測定値: 0.04 (最低値) ~ 0.063 (最高値))、0.043 (平均値) μSv/h ※本データは、1μGy/h (マイクログレイ毎時) = 1μSv/h (マイクログローベルト毎時) と換算して算出。(詳しくは、大阪府立公衆衛生研究所HPP参照)	公衆衛生研究所 生活環境課 (代表) 06-6972-1321	
放射線モニタリング		上水(蛇口水)について、毎日、水道蛇口から採取し、分析調査を行っています。	現在のとこ、上水(蛇口水)から、放射性物質(ヨウ素、セシウム)は検出されていません。		
食品の安全性確保	福島県等で生産された野菜や原乳から、規制値を上回る放射性物質が検出されたことをうけ、国は次の食品について出荷制限を実施しています。 ◆出荷制限 (3月29日9時現在) ・福島県: 原乳、非結球性葉菜類・結球性葉菜類・アブラナ科の花蕾類・カブ(*) *例 ホウレンソウ、かき菜、キャベツ、小松菜、茎立菜(くきたちな)、 春冬菜(しのぶかゆな)、山東菜(さんとうな)、ちじれ菜、アブラナ、紅葉苔(こうさいたい)、ブロッコリー、カブ、カリフラワー など ・茨城県: ホウレンソウ、かき菜、原乳、パセリ ・栃木県: ホウレンソウ、かき菜 ・群馬県: ホウレンソウ、かき菜	本府においては、出荷制限された農産物が府内で販売されないよう、3月24日より保健所等の食品衛生監視員による監視を強化しています。 詳細はホームページでも公表しています。 http://www.pref.osaka.jp/shokuhin/shipintyaku/hosyasen.html	現在のとこ、定時降下物(雨、粉じん等)から、放射性物質(ヨウ素、セシウム)は検出されていません。 3月24日~28日までに中央卸売市場をはじめ、スーパーマーケット、小売店の青果販売店など1,904件の立入調査を実施。 9施設において、群馬県産ホウレンソウ、茨城県産ホウレンソウを確認した。現在、店頭販売は完了し、今後の販売についても自粛を指示した。 なお、流通調査の結果、8施設については、出荷制限以前に出荷されたものであることを確認した。その他の施設については、現在調査中。 これらの食品を摂取しても、直ちに健康に悪影響が生じるものではありません。	健康医療部食の安全推進課安全推進G (2563、2567)	

【関西広域連合（和歌山県）】

3月29日17:00現在

○ 平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震に対する支援状況等について（第18報）

和歌山県の支援状況

【新着情報】

○ 人的支援

- ・医療救護班の派遣（第4班） 3月28日～4月1日 県立医大4名
3月29日 岩手県山田町の豊間根中学校で活動開始
- ・こころのケアチームの派遣 3月28日 山口県から引継ぎ、現場確認
3月29日 活動開始

○ その他支援

・給水活動

海南市 活動を終了し帰還中

白浜町 3月29日に大船渡市へ出発

美浜町 4月1日に大船渡市へ出発予定 人員2名 和歌山市・海南市の給水車を使用

・和歌山県からの見舞金

岩手県、宮城県及び福島県に対し、和歌山県からそれぞれ300万円の見舞金。

本日（3月29日）和歌山県東京事務所長が各県東京事務所長に目録を届ける。

- ・災害義援金 3月29日現在 115,767,896円

【現在の状況】

- 1 被災地支援（人的支援）
- 2 被災地支援（物的支援）
- 3 被災地支援（住宅の提供）
- 4 被災地支援（放射能の影響に関する健康相談窓口等）
- 5 被災地支援（市町村の支援状況）
- 6 被災地支援（その他の支援）

1 和歌山県の被災地支援(人的支援:県職員)

支援項目		現在の派遣人員	派遣期間	派遣先	支援内容	備考・問い合わせ先
総合	関西広域連合岩手県現地連絡所(大阪府・和歌山県現地連絡所)	2人	3月14日～	岩手県庁	現地情報の収集	県危機管理局 073-441-2262
	岩手県支援物資集積場要員	4人	3月27日～	岩手県産業文化センター「アピオ」	物資の受入・出荷・車両誘導等	
健康医療関係	保健師等派遣	4人	3月16日～3月21日 4人 3月19日～3月25日 4人 (和歌山市職員) 3月24日～3月29日 4人 3月28日～4月2日 4人 (和歌山市職員)	岩手県立山田高等学校	健康相談、健康チェック、避難所の衛生対策	
	こころのケアチーム派遣	4人	3月28日～4月16日 6チームによる交代制	岩手県釜石保健所	被災者への心のケア	
救助活動	和歌山県防災ヘリコプター派遣	—	3月12日～18日 1機	被災地全域	人命救助・医師等搬送	

和歌山県の被災地支援(人的支援・関係機関職員)

支援項目		現在の派遣人員	派遣期間	派遣先	支援内容	備考・問い合わせ先
救助活動	緊急消防援助隊	0人	3月13日～3月20日 第1次106人 第2次101人	宮城県女川町 岩手県石巻市 他	人命救助	
医療援助	DMAT(災害派遣医療チーム)	0人	3月12日～15日 計3隊	岩手県花巻市内	医師、看護師等による病院支援	県健康福祉部医務課 073-441-2604
健康医療関係	日赤和歌山支部医療救護班派遣	11人	3月11日～3月15日 10人 3月15日～3月19日 13人 3月19日～3月23日 11人 3月23日～3月27日 11人 3月27日～3月31日 11人	岩手県山田町	医療支援	
	南和歌山医療センター医療救護班派遣	0人	3月16日～3月20日 6人	宮城県仙台市	医療支援	
	医療救護班(県立医大他)	11人	3月19日～3月23日 7人 (県立医科大学) 3月22日～3月26日 7人 (県立医科大学) 3月25日～3月29日 7人 (社会保険紀南病院) 3月28日～4月1日 4人 (県立医科大学)	岩手県山田町 豊間根中学校	医療支援	
	和歌山県立医科大学医師派遣	1人	3月20日～3月26日 1人 3月25日～3月30日 1人	福島県立医科大学	医療活動	

2 和歌山県の被災地支援(物的支援)

搬送日	品目	数量	搬出先	備考	
H23.3.14	毛布	1,500 枚	福島県いわき市	・消防庁の要請 ・県備蓄物資	
	毛布	5,000 枚	福島県田村市		
H23.3.16	米類	30,000 食	岩手県滝沢村	・県備蓄物資 27,000食 ・市町村備蓄物資 3,000食 ・市町村備蓄物資(500ml)	
	水	10,000 本			
	毛布	1,500 枚		・民間企業からの提供	
	防災マット	300 枚			
	防災クッション	100 枚			
	ボックスティッシュ	3,180 箱			・県保管物資
	乳児用おむつ	4,000 枚			・市町村備蓄物資
	マスク	20,000 枚			
ブルーシート	500 枚	・県備蓄物資 300枚 ・市町村備蓄物資 200枚			
H23.3.18	飲料水	5,800 本	岩手県滝沢村	・県民、民間企業からの提供	
	カップ麺	3,500 個			
	ウェットティッシュ	2,300 個			
	使い捨てカイロ	25,000 個			
H23.3.21	飲料水	116,194 本	宮城県石巻市	・県民、民間企業からの提供	
	カップ麺	35,075 個	岩手県滝沢村		
	ウェットティッシュ	25,787 個			
	使い捨てカイロ	238,465 個			
	米類	21,480 食	宮城県石巻市	・市町村備蓄物資	
	乾パン	14,280 食			
	飲料水	5,272 本	岩手県滝沢村	・民間企業からの提供	
	調味梅干	5,000 パック			
	線香	39 箱			
H23.3.25	木炭	100 箱	岩手県滝沢村	・民間企業からの提供	
	靴下	1,000 足			
	肌着(大人用)	200 着			
	男性用下着	8,100 枚			
	子供服(女児用)	8,800 着			
	ヤッケ	5,500 着			
	洗濯ばさみ	960 セット			
	線香	2,700 束			
	生理用品	8 箱		・県民からの提供	

3 和歌山県の被災地支援(住宅の提供について)

県営住宅、市営住宅等を提供(家賃、敷金、礼金は無償、共益費は有償)

支援内容	提供戸数	前日からの変動		現在の状況	
		入居戸数	受け入れ人数	入居戸数 (延べ入居戸数)	受け入れ人数 (延べ受け入れ人数)
県営住宅の提供	102			2 (2)	10 (10)
市営住宅等の 提供	和歌山市	50		3 (3)	12 (12)
	海南市	1			
	橋本市	3			
	御坊市	1			
	田辺市	12		1 (2)	3 (6)
	新宮市	15			
	紀美野町	2		1 (1)	3 (3)
	かつらぎ町	9			
	九度山町	5			
	高野町	4			
	湯浅町	2			
	日高川町	2			
	白浜町	2			
	上富田町	1			
	すさみ町	5			
	那智勝浦町	1			
串本町	2				
合計	219	0	0	7 (8)	28 (31)

※ 申し込み、問い合わせ先

県土整備部都市住宅局建築住宅課 073-441-3210

平成23年4月末までは、土曜日・日曜日・祝日も受付対応

(午前9時～午後5時45分)

4 被災地支援(放射能の影響に関する健康相談窓口等)

放射線の影響に関する健康相談窓口等について

健康福祉部 難病・感染症対策課

和歌山県では県環境衛生研究センター(和歌山市)において、文部科学省の委託を受けて空気中の放射線量の測定を行っています。

●県民の健康への影響について

・3月11日の震災発生以降、上記の測定値は平常値で推移しております。
県民の皆様の健康には影響はありませんので、冷静な対応をお願いします。

●放射線の影響に関する健康相談窓口

・福島原子力発電所周辺の避難・屋内退避圏内から和歌山県に避難して来られた方等、原子力発電所事故による健康への影響が心配な場合は下記で電話相談を受け付けています。

※ 避難・屋内退避圏外から来られた方は心配ありません。

相談窓口	電話番号	開設日時
和歌山市保健所	073-433-2261	月～金(祝日を除く) 8:30～17:15
岩出保健所	0736-61-0020	月～金(祝日を除く) 9:00～17:45
橋本保健所	0736-42-3210	
海南保健所	073-482-0600	
湯浅保健所	0737-64-1291	
御坊保健所	0738-22-3481	
田辺保健所	0739-26-7931	
新宮保健所	0735-21-9630	
新宮保健所串本支所	0735-72-0525	
県庁難病・感染症対策課 (人の健康に関すること)	073-441-2643	
県庁食品・生活衛生課 (食品の安全に関すること)	073-441-2624	

5 被災地支援(市町村の支援状況)

和歌山県内各市町村の東日本大震災に関する支援状況 平成23年3月29日 15時現在 N0.1

和歌山県東北地方太平洋沖地震被災地支援対策本部 県総務部危機管理局

※ 下線部が変更箇所です。

u003c/div>

市町村名	支援本部 設置状況	設置日	主な支援状況等
1 和歌山市	○	H23.3.14	<ul style="list-style-type: none"> 緊急消防援助隊 5隊20名 3/12 (3/20帰還) 給水支援 2t車1台 3/14出発 義援金の受付 3/14開始 救援物資提供 3/16 岩手県へ(食料、水他) 保健師等の派遣 3/19岩手県へ 医師、診療放射線技師等の派遣 3/19福島県へ
2 海南市	○	H23.3.14	<ul style="list-style-type: none"> 義援金の受付 3/15開始 緊急消防援助隊 5名 (3/20帰還) 給水支援 3t車 1台 救援物資提供 3/16岩手県へ(ブルーシート、マスク他) 3/18 アルファ米1,000食
3 橋本市	—	—	<ul style="list-style-type: none"> 義援金の受付 3/14開始 緊急消防援助隊 5名 (3/20帰還) 給水支援 4t車 1台 物資提供 3/18 水1.5L×720本
4 有田市	—	—	<ul style="list-style-type: none"> 義援金の受付 3/15開始 緊急消防援助隊 5名 (3/20帰還) 物資提供 3/18 アルファ米 1,600食
5 御坊市	—	—	<ul style="list-style-type: none"> 義援金の受付 3/14開始 緊急消防援助隊 10名 (3/20帰還) 物資提供3/18 アルファ米 1,000食 カンパン 720缶
6 田辺市	○	H23.3.18	<ul style="list-style-type: none"> 義援金の受付 3/15開始 緊急消防援助隊 28名(第1～2陣)(3/20帰還) 救援物資支援 茨城県笠間市 ブルーシート 3/12 岩手県一関市 毛布、飲料水他 3/13 クラッカー9,000食 3/18
7 新宮市	—	—	<ul style="list-style-type: none"> 緊急消防援助隊 5名 (3/20帰還) 給水支援 3台 宮城県名取市2台 茨城県高萩市1台 物資提供 水、非常食、毛布
8 紀の川市	—	—	<ul style="list-style-type: none"> 義援金の受付 3/14開始 給水支援 2t車1台他 岩手県盛岡市へ3/18出発 3/18 救援物資支援 宮城県登米市へ おむつ、粉ミルク、懐中電灯他 3/22 福島県相馬市 救援物資(食料)支援
9 岩出市	—	—	<ul style="list-style-type: none"> 義援金の受付 3/15開始 備蓄品の供出 3/18 アルファ米 2,500食、 カンパン 3,000缶、保存水 1,008本(500ml)
10 紀美野町	○	H23.3.14	<ul style="list-style-type: none"> 義援金の受付 3/14開始 給水支援 3t車1台 3/15午後出発 緊急消防援助隊 4名 3/12 (3/20帰還) 備蓄品の供出 3/19 アルファ米 500食他
11 かつらぎ町	—	—	<ul style="list-style-type: none"> 義援金の受付 3/14開始 県の救援物資集積への協力 町役場にて収集 カップ麺60箱、飲料水35箱、カイロ30箱 ウエットティッシュ14箱
12 九度山町	○	H23.3.17	<ul style="list-style-type: none"> 義援金の受付 3/14開始 備蓄品の供出 アルファ米 800食 保存水 2L 60本 救援物資 3/21発送 飲料水 2L 12,480本
13 高野町	—	—	<ul style="list-style-type: none"> 義援金の受付 3/14開始 緊急消防援助隊 5名 (3/20帰還)
14 湯浅町	○	H23.3.14	<ul style="list-style-type: none"> 義援金の受付 3/14開始 緊急消防援助隊 3名 救急車1台 (3/20帰還) 備蓄品の供出 アルファ米600食 救援物資 水2L 1200本
15 広川町	○	H23.3.14	<ul style="list-style-type: none"> 義援金の受付 3/15開始 町民へ救援物資受付の周知(放送) 3/18 町民からの救援物資受付 カイロ等 約2万個
16 有田川町	○	H23.3.14	<ul style="list-style-type: none"> 義援金の受付 3/14開始 緊急消防援助隊 10名 (3/20帰還) 救援物資 アルファ米 3,000食 水2L 1,134本

- 27 -

	市町村名	支援本部設置状況	設置日	主な支援状況等
17	美浜町	—	—	・義援金の受付 3/14開始 継続受付中 ・救援物資 3/17～18 第一次受付終了 ・3/18 アルファ米 1,000食 備蓄用パン 480食
18	日高町	—	—	・義援金の受付 3/15開始 ・衛星携帯電話の貸与 (日高広域消防、緊急消防援助隊) ・備蓄品の供出 カンパン 1,000個
19	由良町	検討中	—	・義援金の受付 3/14開始
20	印南町	○	H23.3.14	・義援金の受付 3/15開始
21	みなべ町	—	—	・義援金の受付 12箇所募金箱設置 ・救援物資 3/17 茨城県水戸市へ 全国梅サミット 災害応援協定による (紙おむつ、飲料水、梅干し他) ・3/17義援金の町専用口座開設 チラン各戸配布(3/18) ・県の救援物資集積への協力 町役場駐車場にて収集 カップ麺、飲料水、カイロ等 約16,000個
22	日高川町	—	—	・義援金の受付 3/14開始
23	白浜町	○	H23.3.18	・義援金の受付 3/14開始 ・緊急消防援助隊 5名 (3/20帰還) ・町から物資支援 アルファ米200食、飲料水 720本等 ・白浜観光協会等の物資支援 飲料水100ケース
24	上富田町	○	H23.3.14	・義援金の受付 3/14開始 ・救援物資3/18出発岩手県宮古市へ(役場及び町民協力)
25	すさみ町	○	H23.3.15	・義援金の受付 3/15開始 ・緊急消防援助隊 (白浜消防装備拠出)
26	那智勝浦町	—	—	・義援金の受付 3/14開始 ・緊急消防援助隊 5名
27	太地町	○	H23.3.15	・義援金の受付 ・備蓄品の供出(3,000食分)
28	古座川町	—	—	・義援金の受付 3/15開始 ・古座川町からの義援金 ・救援物資 白米2.7t 岩手県宮古市 ・備蓄品の供出(アルファ米 500食)
29	北山村	—	—	・義援金の受付 準備中
30	串本町	○	H23.3.16	・義援金の受付 3/15開始 ・緊急消防援助隊 3名 (3/20帰還) ・救援物資 白米 17.5t (岩手県宮古市) ・備蓄品の供出 (岩手県宮古市) おむつ、粉ミルク他 ・救援物資 3/18 アルファ米 500食(岩手県へ)

6 和歌山県の被災地支援(その他の支援について)

項目	内容	現在の状況	問い合わせ先
災害義援金口座の開設	和歌山県が「東北地方太平洋沖地震災害義援金」を募集。	3月29日現在 115,767,896円	福祉保健総務課 電話 073-441-2472
東北地方太平洋沖地震被災地への災害義援金について	和歌山県議では、全議員44名の負担により東北地方太平洋沖地震の被災者支援のため、義援金100万円を送ることを決定。		
和歌山県からの見舞金について	岩手県、宮城県及び福島県に対し、和歌山県から、それぞれ300万円の見舞金。3月29日、和歌山県東京事務所長が各県東京事務所長に目録を届ける。		
和歌山県医師等災害ボランティア受付窓口開設	3月18日(金)、ボランティアを行う意志のある医師等医療従事者から申し込みを受け付ける窓口等を設置。	3月27日現在 7件登録 (医師1名、看護師5名、薬剤師1名)	医療課 電話 073-441-2603 (土日祝日を除く午前9時～午後5時45分) FAX 073-424-0425 (終日)
児童生徒の受け入れ	東北地方太平洋沖地震に被災し、和歌山県内に転居される方で、公立学校への入学・転入学・編入学を希望される児童生徒について、和歌山県教育委員会の各担当窓口を設置。		教育委員会 学校指導課 電話 073-441-3686 【小・中学校】 義務教育班 073-441-3705 【特別支援学校】 特別支援教室 073-441-3683 【高等学校】 高等教育班 073-441-3662
給水支援	和歌山市 給水車(2t)1台＋支援車1台 人員4名	大船渡市で給水活動中	
	海南市 給水車(3t)1台＋支援車1台 人員4名	大船渡市での給水活動を終了し帰選中	
	新宮市 トラック＋2tタンク積載を2台 人員6名	宮城県名取市で給水活動中	
	橋本市 給水車(4t)1台 人員2名	帰選	
	田辺市	茨城県高萩市へ出発し、17日に新宮市と引き継ぎを予定していたが延期	
	新宮市 給水車(4t)1台＋支援車1台 人員5名	茨城県高萩市へ出発したが、活動を中止し帰選	
	岩出市 給水車(3t)1台＋支援車1台 人員4名	岩手県盛岡市へ出発予定であったが、受け入れ体制が整うまで待機	
	紀の川市 トラック＋2tタンク積載を1台 給水袋2,000袋 人員4名	宮城県登米市での給水活動を終了し帰選	
	紀美野町 給水車(3t)1台＋支援車1台 人員4名	帰選	
	白浜町 人員2名 (3月29日出発)	和歌山市・海南市の給水車を使用し、大船渡市で活動。今後、県内市町村で順次交代しながら給水活動していく予定。	
	美浜町 人員2名 (4月1日出発予定)	和歌山市・海南市の給水車を使用	

【関西広域連合（徳島県）】

○ 県営住宅等へ入居される被災者の方への電化製品・寝具・自転車の提供について

東北地方太平洋沖地震で被災された方を支援するため、徳島県では、「徳島県への被災者の避難受入プログラム」を策定し、県営住宅等の提供等を行っています。

このことに伴い、入居される方の生活用品としてご提供いただける電化製品等の事前登録を行うこととし、県民の方に御協力を呼びかけます。

【受付期間】

平成23年3月29日（火）～4月28日（木）

窓口へのお問い合わせは、土日祝日を除く午前9時から午後6時まで

【受付方法】

ご提供いただける品目、連絡先等を登録書に記載の上、電子メール、ファクシミリ、電話により県民との協働課へお申し出ください。

入居される方が決まりましたら、詳細についてご連絡差し上げます。

<注意点>

※窓口で電化製品等をお預かりすることはできません。直接窓口へ現物をお持ちいただくことはご遠慮ください。

※ご登録いただいた電化製品等は必ずご提供いただくというわけではありません。

※一度ご提供いただいた電化製品等は返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。

【受付品目】

- ・照明器具（シーリングライト等）
- ・テレビ（地上デジタル対応）
- ・全自動洗濯機
- ・冷蔵庫
- ・炊飯器
- ・電子レンジ
- ・暖房器具
- ・布団、シーツ等（新品又はクリーニング済みのもの）
- ・自転車

※電化製品、自転車は購入から5年以内のものとさせていただきます。

壊れている物や古いもの（購入後5年以上経過）はご遠慮ください。

【受付窓口】

徳島県県民環境部県民との協働課県民広聴担当

電話：088-621-2255

FAX：088-621-2822

電子メール：kenmintonokyoudouka@pref.tokushima.lg.jp

電気器具等提供事前登録書

住 所			
(ふりがな) 氏 名			
電 話 番 号			
メールアドレス			
提 供 可 能 な 電 気 器 具 等	品 目	数 量	概 要 (購入年、製品年、容量等)
	照明器具		
	テレビ (地上デジ対応)		
	全自動洗濯機		
	冷蔵庫		
	炊飯器		
	電子レンジ		
	暖房器具		
	布団、シーツ等		(種類と各数量をお書きください)
	自転車		大人用 台 子ども用 台

○ 被災地からの避難者等に対する「心のケア」の相談窓口について

東北地方太平洋沖地震に伴い、被災地から避難してきた方々や被災地で救援活動等を行い帰県してきた方々に対し、「心のケア」の相談を下記において受け付けます。

【被災地からの避難者等に対する「心のケア」の相談】

施設名	電話番号	開設時間
精神保健福祉センター	088-602-8911	平日（月～金：9時～16時）
徳島保健所	088-602-8905	平日（月～金： 8時30分～17時）
吉野川保健所	0883-24-1114	平日（月～金： 8時30分～17時）
阿南保健所	0884-28-9878	平日（月～金： 8時30分～17時）
美波保健所	0884-74-7343	平日（月～金： 8時30分～17時）
美馬保健所	0883-52-1016	平日（月～金： 8時30分～17時）
三好保健所	0883-72-1122	平日（月～金： 8時30分～17時）

○ 被災地の救援物資にかかる県民への呼びかけについて（第2回目）

徳島県では、東北地方太平洋沖地震で被災された方々へ提供するため、必要な救援物資を次のとおり受け付け、一括して宮城県等被災地へ送ります。

前回の受付同様、県民の皆さまのご協力をお願いします。

1. 必要な救援物資（現地で緊急に必要としている物資）

- カップ麺（箱単位に限る）
- ラップ類
- 粉ミルク
- 紙おむつ（子供用・大人用）（新品（未開封）のものに限る）
- 子供用おしりふき（新品（未開封）のものに限る）

○生理用品

その他、企業等から大口で物資提供いただける場合は、県南海地震防災課までご連絡ください。

※搬送に便利なように箱単位でご持参くださるようお願いいたします。

(郵送による提供はご遠慮ください。)

※被災地で仕分けしやすいように、箱の中身は1種類とし、物品名、数量等を側面に記入してください。

※輸送の都合や端数等で送付できない場合は、県内の福祉施設や避難所の備蓄等に有効に活用させていただきます。

2. 収集日時

平成23年3月31日(木)～4月2日(土)

午前10時から午後4時まで

3. 収集場所

○県立防災センター(板野郡北島町鯛浜字大西165)

○南部総合県民局美波庁舎(海部郡美波町奥河内字弁才天17-1)

○西部総合県民局美馬庁舎(美馬市脇町大字猪尻字建神社下南73)

4. 問い合わせ先

県南海地震防災課

電話 088-621-2297

FAX 088-621-2849

(参考)

・前回受付

平成23年3月21日(月)～23日(水)

・受付物資

飲料水566箱、カップ麺383箱、粉ミルク619缶(箱)、おむつ(子供用)1,857袋、おむつ(大人用)1,310袋、マスク315,469枚

○「東北地方太平洋沖地震」災害復興に係る木材安定供給のための連絡会議の開催について

今回の震災により、東北地方を中心に合板生産施設等が甚大な被害を受けたことから、合板をはじめ、MDF(木質ボード)や製材品等の生産工場が集積する本県は、被災地の復興に向け、木材を安定供給する役割が求められています。

そこで、具体的な対応策を協議するため、関係者からなる連絡会議を、次のとおり開催します。

- 1 と き 平成23年3月31日（木） 15時から16時30分頃まで
- 2 ところ 県庁6階 海区漁業調整委員会室
- 3 参加予定者 県森林組合連合会、県木材協同組合連合会、県林業公社のほか、合板製造業、木質ボード製造業、製材業、木材流通業、木材市場、素材生産業の関係者など
- 4 協議内容 (1) 国の動向と今後の見通しについて
- (2) 木材製品の需給状況と今後の対応について
(合板・MDF・製材品等の状況など)
- (3) 県産素材の供給状況と今後の対応について

お問い合わせ先 <事務局>

〒770-8570 徳島市万代町1-1

徳島県 農林水産部 林業飛躍局 林業振興課 木材生産流通担当

電話：088-621-2448 FAX：088-621-2861

○ 東北地方太平洋沖地震にかかる教育分野での現地支援要員（第5陣）の派遣について

東北地方太平洋沖地震における被災者対策として、県教育委員会では、現地での組織的な支援を実施するため、3月19日から職員を宮城県に派遣し、現地での被災者の支援や情報収集等に努めてきたところです。

発災から半月が経過する中で、児童生徒の「心のケア」や「衛生管理」等に加えて、学校再開に向けた支援も必要とされはじめております。

本県では、引き続き現地支援要員を派遣し、刻々と変化する現地の状況を的確に捉え、ニーズにあった支援を実施して参ります。

◆現地支援要員

○派遣期間 平成23年3月30日（水）から4月3日（日）

○派遣要員 5名

チームリーダー	教育改革課	副課長	佐々木 満
班 員	南小松島小学校	養護教諭	宮崎 絹子
班 員	北島中学校	養護教諭	宮田 かつ子
班 員	井川中学校	養護教諭	西尾 あかり
班 員	盲学校	教諭	樋口 治

○派遣先 宮城県石巻市、女川町 の学校避難所

◆派遣にあたり、次のとおり壮行式を行います。

平成23年3月30日（水） 午前7時00分
県庁西側 正面玄関

○ 東北地方太平洋沖地震の被災地からの公立学校への受入について

徳島県教育委員会では、東北地方太平洋沖地震により被災された地域の児童生徒等の方々が、徳島県内の公立学校への転入学を希望される場合は、各市町村教育委員会及び各県立学校と連携を図りながら可能な限り弾力的に対応し、速やかに受入ができるよう支援を行っております。

県及び全ての市町村で「被災地からの公立学校・公立幼稚園への受入に関する相談窓口」を設置し、受入体制を整えております。

この度、児童生徒等の受入について、各市町村及び各公立高等学校に調査を行いました。その結果がまとまりましたので、お知らせします。

1 被災した児童生徒等のみでの市町村の受入について（別紙）

○平成23年3月29日現在

(1) 受入人数を明らかにしている市町村・・・・・・・・7市町村（計747人）

(2) 人数は未定であるが、個別に応じるとしている市町村・・17市町

2 被災生徒の徳島県内公立高等学校への転入学受入可能人数について（別紙）

○平成23年3月25日現在

全日制課程 866人

定時制課程 275人

合 計 1,141人

3 児童生徒等の受入に関する相談について

相談件数は、17件（平成23年3月28日現在）であり、ホームステイも含め、児童生徒等の就学機会の確保を支援してまいります。

被災した児童生徒等のみでの市町村の受入について

H23. 3. 29現在

	市町村教育委員会名	受入人数	備 考	連絡窓口
1	徳島市教育委員会	368人	幼稚園児74人, 小学生199人, 中学生40人, 高校生22人, 校種を問わない33人	088-621-5414
2	阿南市教育委員会	80人	個別に相談にも応じる。	0884-22-3390
3	阿波市教育委員会	93人	50世帯で, 93人	088-696-3967
4	佐那河内村教育委員会	10人	小学生6人, 中学生4人	088-679-2817
5	石井町教育委員会	100人	幼小中の受入可能。受入期間については6ヶ月	088-674-7505
6	那賀町教育委員会	5人	小学生5人程度	0884-62-1106
7	松茂町教育委員会	91人	幼稚園児24人, 小学生47人, 中学生20人	088-699-8719
8	鳴門市教育委員会	未定	個別に相談に応じる。	088-686-8802
9	小松島市教育委員会	未定	個別に相談に応じる。	0885-32-3811
10	吉野川市教育委員会	未定	個別に相談に応じる。	0883-42-4114
11	美馬市教育委員会	未定	個別に相談に応じる。	0883-63-2540
12	三好市教育委員会	未定	個別に相談に応じる。	0883-72-3555
13	勝浦町教育委員会	未定	個別に相談に応じる。	0885-42-2515
14	上勝町教育委員会	未定	個別に相談に応じる。	0885-45-0111
15	神山町教育委員会	未定	個別に相談に応じる。	088-676-1522
16	牟岐町教育委員会	未定	個別に相談に応じる。	0884-72-0107
17	美波町教育委員会	未定	個別に相談に応じる。	0884-77-3620
18	海陽町教育委員会	未定	個別に相談に応じる。	0884-73-1246
19	北島町教育委員会	未定	個別に相談に応じる。	088-698-9812
20	藍住町教育委員会	未定	個別に相談に応じる。	088-637-3128
21	板野町教育委員会	未定	個別に相談に応じる。	088-672-0136
22	上板町教育委員会	未定	個別に相談に応じる。	088-694-6814
23	つるぎ町教育委員会	未定	個別に相談に応じる。	0883-62-2331
24	東みよし町教育委員会	未定	個別に相談に応じる。	0883-79-3630
	合 計	747人		

○ 被災生徒の徳島県内公立高等学校への転入学受入可能人数について

(平成23年3月25日現在)

東北地方太平洋沖地震の被災地からの徳島県内公立高等学校への転入学受入可能人数は、平成23年3月25日現在、次のとおりです。

なお、受入可能人数は、地域・学科・学年等に関係なく算出した数です。また、今後、生徒の異動等により変わることがあります。

	学 科	受入可能人数	小 計	合 計
全 日 制	普通科	466人	866人	1,141人
	専門学科	336人		
	総合学科	64人		
定 時 制	普通科	198人	275人	
	専門学科	77人		

○ 東北地方太平洋沖地震に係る相談窓口について

標記の相談窓口について、次の窓口を追加いたしましたので、お知らせいたします。

- 被災者の受入支援全般に関する相談
 相談窓口設置場所：政策企画総局
 電話番号：088-621-2131
 設置時間：平日9:00～18:00

○ 平成22年度第5回関西広域連合委員会について

本日、第5回関西広域連合委員会に里見光一郎副知事が出席し、別紙のとおり、声明（第2次）・メッセージ及び緊急提案などにより支援することを決定いたしました。

この中で、3月28日（月）開催された「徳島県被災地支援対策本部会議」において、被災者及び被災地支援をより一層拡充させ、被災者が将来に対し明るい希望を持ち、前向きな第一歩を踏み出せるよう要望していくこととした「徳島発の提案」は、全て関西広域連合の提案に反映されました。

なお、原発への対応や、農産物への風評被害への対応などについて、国や電力会社に提案を行うことも決まった。

〈 委員会概要 〉

- 日 時 平成23年3月29日（火）16:30～17:30
- 場 所 兵庫県災害対策センター（兵庫県神戸市）
- 議 題 東北地方太平洋沖地震の被災者・被災地支援の対応について など

◆ 「関西広域連合による東北地方太平洋沖地震に関する緊急提言」に反映された徳島発の提案

- ・ QOLの回復・・・受入における質の向上を！
- ・ 被災児童・生徒の受入支援
- ・ 損壊家屋等の処理
- ・ 義援金に関する税制上の優遇措置
- ・ 災害救助法の弾力的運用
- ・ 県代行による災害復旧事業の実施
- ・ 重要物資の供給体制や重要技術等保全体制の構築
- ・ 林業復興と復興用木材の供給
- ・ ワカメ種苗の生産拠点整備及び供給能力強化に対する支援
- ・ 農林水産物の風評被害対策の実施
- ・ 生鮮食料品の円滑な流通対策の実施

○ 東北地方太平洋沖地震に関する徳島県の被災地支援の状況について

1. 本日の主な動き

(1) 「関西広域連合委員会」

午後4時30分から、兵庫県災害対策センターにて「東北地方太平洋沖地震の被災者・被災地支援の対応について」等を議題とする関西広域連合委員会（副知事出席）が開催された。

(主な結果概要)

- ・ 関西広域連合として、阪神・淡路大震災の経験や教訓を最大限に生かし、今後「被災県・市町村への応援要員の派遣」、「阪神・淡路大震災の経験や教訓を生かした助言・指導」、「被災者受入体制の充実」といった支援を積極的かつ継続的に実施する「緊急声明」（第二次）を発出した。
- ・ 3月28日（月）に開催された「徳島県被災地支援対策本部会議」において、被災者及び被災地支援をより一層拡充させ、被災者が将来に対し明るい希望を持ち、前向きな第一歩を踏み出せるよう要望していくこととした「徳島発の提案」が反映された「緊急提案」が関西広域連合としてとりまとめられた。

- ・関西広域連合としては関西経済界とも連携し、早期の東日本の復興が図られるよう、産業活動の面からもしっかりとサポートしていくというメッセージも併せて発せられた。

(2) 人的支援

- ・宮城県北部沿岸市町支援本部派遣職員
 - 第1陣（15名）
 - 1班（5名） 気仙沼市にて支援活動に従事。
 - 2班（5名） 南三陸町にて支援活動に従事。
 - 3班（5名） 石巻市にて支援活動に従事。
 - 第2陣（15名）
 - 1班（4名） 気仙沼市にて支援活動に従事。
 - 2班（8名） 南三陸町にて支援活動に従事。
 - 3班（3名） 石巻市にて支援活動に従事。
- ・広域緊急援助隊
 - 刑事部隊 第2陣（10名）
 - 石巻市にて検視用務に従事。
 - 交通部隊 第2陣（7名）
 - 福島県いわき市内において交通規制用務に従事。
- ・緊急消防援助隊 航空部隊（6名）
 - 石巻赤十字病院から山形県立中央病院まで急患搬送。
- ・日本赤十字社徳島県支部（医療救護班）第5班（9名）
 - 岩手県立山田高校で医療救護活動に従事。
- ・被災地支援（教育）チーム 第4陣（5名）
 - 宮城県石巻市・女川町にて被災児童・生徒の「心のケア」等の支援活動に従事。
- ・「被災地支援（医療・保健）チーム」 第5陣
 - 保健師チーム（6名）
 - 仙台市若林区内避難所等（大和小学校，若林小学校，遠見塚小学校，家庭訪問）にて支援活動に従事。
 - 医療救護チーム（11名 うち徳島大学病院3名）
 - 石巻市立万石浦中学校にて支援活動に従事。
 - 災害支援ナース（2名）
 - 石巻市遊学館にて支援活動に従事。
 - 心のケアチーム（4名）
 - 仙台市若林区内避難所等（大和小学校，若林小学校，遠見塚小学校 他4カ所）にて支援活動に従事。

(3) 物的支援

- ・被災地の救援物資等の収集（第2回目）の呼びかけ
 - （収集期間）平成23年3月31日（木）～4月2日（土）
 - 午前10時から午後4時まで

(収集場所) 県立防災センター, 南部総合県民局美波庁舎,
西部総合県民局美馬庁舎

- ・ 県営住宅等へ入居される被災者の方への電化製品・寝具・自転車の提供についての事前登録の呼びかけ
(受付期間) 平成23年3月29日(火)～4月28日(木)
(受付窓口) 県民環境部県民との協働課県民広聴担当

(4) 相談窓口

- ・ 被災地からの避難者等に対する「心のケア」に関する相談窓口の設置
(精神保健福祉センター及び各保健所)
- ・ 被災者の受入支援全般に関する相談窓口の設置 (政策企画総局)

(5) 被災地からの公立学校への受入調査結果について

①被災した児童生徒等のみでの市町村の受入 (平成23年3月29日現在)

受入人数を明らかにしている市町村 7市町村 (747人)

人数は未定であるが、個別に応じるとしている市町村 17市町

②被災生徒の徳島県内公立高等学校への転入学受入可能人数 (平成23年3月25日現在)

全日制課程 866人

定時制課程 275人

合 計 1,141人

(6) 環境放射能の調査結果

- ・ 空気中の放射線量の測定
前日午後5時から本日午後5時までの放射線量の測定値は、0.037～0.039 μ Sv/h であり、異常なし。
- ・ 定時降下物 (ちり, ほこり, 雨など) の分析 (ヨウ素131, セシウム137)
前日午前9時から本日午前9時までの降下物 検出されず。
- ・ 上水 (蛇口水) の分析 (ヨウ素131, セシウム137)
前日採取した上水 検出されず。

■ 県ホームページ

<http://www.pref.tokushima.jp/docs/2011031500153/>

2. 明日の主な動き

- ・ 被災地支援 (教育) チーム 第5陣
午前7時からの壮行式の後, 児童生徒の「心のケア」等を行う現地支援要員 (5名) が, 宮城県に向け出発。

(参考)

1 広域緊急援助隊の活動状況

派遣内容		派遣先	備考
刑事部隊	10名	宮城県	第2次派遣
交通部隊	7名	福島県	第2次派遣

2 緊急消防援助隊の派遣状況

派遣内容		派遣先	備考
航空部隊	1隊	宮城県	防災ヘリ「うずしお」

3 日本赤十字社の医療救護班の派遣

派遣内容		派遣先	備考
医師	2名	岩手県	医療救護班（日赤 第5班）
看護師	3名	岩手県	医療救護班（日赤 第5班）
薬剤師	1名	岩手県	医療救護班（日赤 第5班）
事務職	3名	岩手県	

4 支援連絡要員の派遣

派遣内容		派遣先	備考
支援連絡要員	3名	宮城県	

5 支援人員の派遣

(1) 避難所での医療救護、健康対策

派遣内容		派遣先	備考
保健師	4名	宮城県	被災地支援チーム（第5班）
事務職	2名	宮城県	被災地支援チーム（第5班）

(2) 心のケア

派遣内容		派遣先	備考
医師	1名	宮城県	被災地支援チーム（第5班）
看護師	0名	宮城県	被災地支援チーム（第4班）
保健師	1名	宮城県	被災地支援チーム（第5班）
心理士	1名	宮城県	被災地支援チーム（第5班）
事務職	1名	宮城県	被災地支援チーム（第5班）

(3) 救護所等の医療支援

派遣内容		派遣先	備考
医師（救護所）	4名	宮城県	被災地支援チーム（第5班）
看護師（救護所）	6名	宮城県	被災地支援チーム（第5班）
薬剤師（救護所）	1名	宮城県	被災地支援チーム（第5班）
事務職（救護所）	2名	宮城県	被災地支援チーム（第5班）

(4) 宮城県北部沿岸市町支援本部

派遣内容		派遣先	備考
事務職等	15名	宮城県	被災地応援派遣チーム(第1班)
<u>事務職等</u>	<u>15名</u>	<u>宮城県</u>	<u>被災地応援派遣チーム(第2班)</u>

(5) 教育対策

派遣内容		派遣先	備考
養護教諭等	5名	宮城県	被災地支援(教育)チーム(第4班)

※1～5までについては、前日からの変更箇所の下線を記入しています。

【関西広域連合（鳥取県）】

○ 東北地方太平洋沖地震被災者向け住宅相談受付状況(3月29日15時現在)

東北地方太平洋沖地震で被災された方に対する住宅支援として、本県では県営住宅等の提供を行っており、入居相談を受け付けております。

3月29日15時現在の住宅相談の受付状況は下記のとおりです。

記

被災者向け住宅相談受付状況（3月29日15時現在）

- 相談世帯数：31世帯(累計) 3月28日と変更ありません。

(受付概要)

区 分	3月29日(新規)	累 計
①既に被災地から鳥取県に一時避難され、被災者向けの公営住宅への入居について相談されている方	—	10世帯40名 (うち1世帯7名は3月25日に入居決定) <u>新規(うち1世帯6名は3月30日に鳥取市内の県営住宅に入居予定 茨城県から)</u>
②被災地の避難所等に一時避難され、鳥取県内の被災者向けの公営住宅等への入居について相談されている方	—	8世帯 21名 (うち2世帯7名は3月25日に入居決定)
③支援制度の問合せ又は支援の対象外となる方	—	13世帯
計		31世帯

(参考)

住宅相談窓口 0857-26-7411

(午前8時30分から午後5時15分まで。土日祝日も対応。)

○ 県内の環境放射線量の状況 (3/28~3/29)

このことについて県内2箇所の観測地点の測定値は下記のとおりです。なお、湯梨浜町の測定値は衛生環境研究所のホームページで毎日公開しています。また、三朝町の測定値は環境防災Nネットですでに公開されています。

衛生環境研究所 (<http://www.pref.tottori.lg.jp/dd.aspx?menuid=3565>)

環境防災Nネット (www.bousai.ne.jp/)

1 放射線量及び降下物、上水の放射能測定値

現在の放射線量は、従来と比べ大きな変動はありません。

また、全国のモニタリング状況は、文部科学省のホームページで公開されています。

文部科学省 (http://www.mext.go.jp/a_menu/saigaijohou/syousai/1303956.htm)

表1 放射線量の測定値

地点	測定値 (μ Sv/h) ※注 (3/28 10:00から3/29 9:00まで)
湯梨浜町南谷 (衛生環境研究所)	0.063~0.065 最大値観測時間(3/29 04:00他)
三朝町木地山	0.034~0.037 最大値観測時間(3/28 20:00)

注) 実際の測定値自体は「Gy」という単位ですが、以下の参考のとおり「Sv」として記載しています。「 μ 」：マイクロ (1/1000,000の意味)

表2 降下物、上水の放射能測定値 (採取場所：湯梨浜町南谷)

項目	測定値
降下物 (MBq/km ²)	検出されない (採取日：3/27 9:00~3/28 9:00)
上水 (Bq/kg)	検出されない (採取日：3/28 13:30)

2 その他参考情報

① 放射線の単位について

「Gy (グレイ)」と「Sv (シーベルト)」は次のとおり異なった概念ですが、観測値は近似していますので、そのまま読み替えても支障ありません。

(1) 吸収線量 [グレイ (Gy)] : 物体が放射線から受けた総エネルギー量

(2) 等価線量 [シーベルト (Sv)] : 放射線の人体への影響度

$$Sv(\text{等価線量}) = Gy(\text{吸収線量}) \times (\text{放射線加重係数})$$

・放射線加重係数：放射線の種類で異なる。(1~20の値)

・通常の測定される放射線のほとんどはガンマ線であり、その放射線荷重係数は1

② 過去の測定値 (通常の状態の放射線量の目安) は次のとおりです。

衛生環境研究所 (H19.4からH22.3) 0.036~0.110 μ Gy/h

三朝町木地山 (H19.4からH22.3) 0.013~0.104 μ Gy/h

③ 放射線量について

環境中の放射線量は気象条件等により増減します。例えば、降水により大気中の放射性物質が降下することにより測定値は上昇します。一方、積雪がある場合には、地表からの放射線が遮られることにより低下します。

○ 東北地方太平洋沖地震にかかる避難所運営等に従事する職員（第3陣）の派遣

このたびの東北地方太平洋沖地震について、宮城県からの要請により避難所の運営などの支援業務に従事する職員を3月22日から派遣しているところですが、第3陣として県職員15名、市町村職員15名を3月30日に派遣することとし、その出発式を下記のとおり実施します。

記

1 出発式

- (1) 日時 平成23年3月30日（水）午前10時から
- (2) 場所 鳥取県庁第2庁舎玄関前（鳥取市東町）
- (3) 次第 隊員紹介、隊員代表による決意表明、激励の言葉
- (4) 出席者 統轄監、総務部長、行財政改革局長

2 派遣人員

- (1) 県職員15名、市町村職員15名、計30名（別紙名簿のとおり）
隊長 県教育委員会事務局東部教育事務所 指導主事 音田 正顕（おんだ まさあき）
副隊長 米子市市民生活部収税課 主幹 後藤 京一（ごとう きょういち）

3 派遣期間

平成23年3月30日（水）～平成23年4月5日（火）

4 派遣先及び活動内容

石巻市役所及び市内の避難所：避難所運営に係る支援業務等

(別紙)

	団体名	所 属	職 名	氏 名
隊長	鳥取県	東部教育局	指導主事	おんだ まさあき 音田 正顕
副隊長	米子市	市民生活部収税課	主幹	ごとう きょういち 後藤 京一
隊員	鳥取県	税務課	主事	たなか ゆうじ 田中 雄二
	鳥取県	交流推進課	主事	かわかみ じゅんいち 川上 純一
	鳥取県	長寿社会課	主事	はしうえ たくみ 橋上 巧
	鳥取県	水・大気環境課	主事	わたなべ たけし 渡邊 健志
	鳥取県	産業振興総室	主事	にしむら てんいち 西村 展一
	鳥取県	園芸試験場弓浜砂丘地分場	研究員	いごり たかあき 伊垢離 孝明
	鳥取県	空港港湾課	漁港係長	にしお まさあき 西尾 雅明
	鳥取県	東部総合事務所農林局 鳥取農業改良普及所	改良普及員	さわだ まさのり 澤田 昌則
	鳥取県	八頭農林局林業振興課	副主幹	やまなか としひろ 山中 俊弘
	鳥取県	中部県土整備局河川砂防課	土木技師	くの けいた 久野 慶太
	鳥取県	西部福祉保健局福祉支援課	主事	にしむら まさのり 西村 雅則
	鳥取県	日野農林局農業振興課	主事	まえた こうじ 前田 耕次
	鳥取県	教育委員会高等学校課	指導主事	なかばや なおき 中林 直樹
	鳥取県	議会事務局	運転士	ふるけ あきひろ 古家 章裕
	鳥取市	高齢社会課	高齢者福祉係長	あみたに けんじ 網谷 憲治
	鳥取市	児童家庭課	保育係長	さかね すなお 坂根 淳
鳥取市	観光コンベンション推進課	主任	ひろはた よしき 広畑 宜記	

鳥取市	全国豊かな海づくり大会推進室	主任	おおた しんご 大田 真悟
鳥取市	都市企画課市街地整備室	主任	ふくやま ひろとし 福山 博俊
米子市	福祉保健部長寿社会課	主任 (4/1～主幹)	もうり こういち 毛利 公一
米子市	下水道部計画整備課	技師 (4/1～主任)	おおえ あきら 大柄 昭
米子市	水道局浄水課	主任	いとう ふみお 伊藤 文雄
倉吉市	学校給食センター	調理員	たけもと ようすけ 竹本 陽介
境港市	収税課	主事	きっかわ えいじ 吉川 栄治
岩美町	税務課	主事	なかむら つとむ 中村 勉
湯梨浜町	建設水道課	係長	いでにし ごう 出西 剛
南部町	総務課	主幹	かめお しんや 亀尾 真哉
日南町	総務課	室長	あさだ まさし 浅田 雅史